

2019年12月27日

(仮称) お茶の水女子大学新学生宿舎 整備・運営事業

審査結果報告書

国立大学法人お茶の水女子大学新学生宿舎
整備・運営事業プロポーザル審査委員会

委員長 三浦 徹

1. 審査結果

審査結果	事業者	提案書審査	ヒアリング審査	合計	配点
優先交渉権者	積和不動産株式会社	970.81	212.5	1,183.31	1,500

2. 総評

本学を代表してお茶の水女子大学新学生宿舎 整備・運営事業プロポーザル審査委員会は、(仮称) お茶の水女子大学新学生宿舎 整備・運営事業プロポーザルにご参加頂き、意欲的な提案を頂きました事業提案者に、心より感謝申し上げます次第です。

本学は、当該事業を「グローバルに活躍する女性リーダー育成のため、学生の自主的・多面的な学習を支援するための空間」を確保するキャンパス計画の基本方針に基づく環境整備の一環の取組の一つとしています。

審査・評価は各提案について、「事業全体に関する評価」「施設計画等に関する評価」「維持管理・運営等に関する評価」「家賃設定等に関する評価」「その他に関する評価」「ヒアリング（プレゼンテーション）」について審査を行い、提案内容について議論を深め、最終的に上表の通り積和不動産株式会社を優先交渉権者に選定いたしました。なお、次順位交渉権者は該当者がありませんでした。

3. 講評

積和不動産株式会社

- ・ 事業計画について、その目的を理解し、長期にわたる事業の安定性や確実性を高め、リスクを低減するための工夫がなされていると評価された。
- ・ 施設計画等に関する評価のうち、特に周辺配置及び機能性・室内環境の提案について高く評価された。
- ・ 維持管理・運営等に関する評価のうち、特にサービスの提供、セキュリティについて高く評価された。
- ・ ヒアリング（プレゼンテーション）に関する評価のうち、特に事業パートナーとしての意欲や適性について高く評価された。